

平成30年10月5日

第3学年保護者様

福岡市立草ヶ江小学校  
校長 島居 良法

## 平成30年度 福岡市学習定着度調査の結果について（お知らせ）

さわやかな季節となりました。保護者の皆様にはますますご健勝のことと拝察いたします。

さて、3年生を対象に7月に行われた福岡市による学習定着度調査について、結果分析と、学校の取り組みについてお知らせいたします。3年生の課題ではありますが、本校の課題として全校的に共有して取り組んで参ります。

ご家庭のご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 テストの結果と分析について

(1) 全市と比較したコメントは次の4段階で表しています。

- ①上回っている      ②やや上回っている      ③同程度である      ④努力を要する

※ 本校3年生の結果は以下の通りです。

・算数「やや上回っている」

(2) 分析した傾向や課題等について

	全市と比較して上回っている点	結果から見た課題と今後の取組
算数	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 数学的な考え方<ul style="list-style-type: none"><li>・たし算とひき算（文章問題）</li></ul></li><li>○ 数量や図形についての技能<ul style="list-style-type: none"><li>・たし算とひき算（基本問題）</li><li>・かけ算とわり算（基本問題）</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 計算や公式を使って答えを求める問題は比較的できているものの、なぜそうなるのかが十分理解できていないという結果が出ている。学習の中で単に公式を覚えさせるだけでな、なぜそのような公式になるか考えさせながら導くようにする。</li><li>○ 「倍の意味」の理解が不十分なため、どのようなどきかけ算やわり算を使うのか分からない児童がいる。今後は、文章題を図や線分図で表しながら考えることを促していく。</li></ul>

#### 2 学校での3年生の取り組み

- 「福岡市平均よりやや上回っている」という結果を受け、上記の内容だけでなく、考え方を大事にする学習を組んだり、具体的操作活動をとおして量感を身につけさせたりしていく。また、基礎基本となる計算力の向上のために、単元の終わりには練習問題を用意したり、家庭学習でも計算ドリルに取り組みせたりしていく。

#### 3 ご家庭への願い

学力向上には、家庭学習が欠かせません。時々、ノートをご覧になったり、つまづいている問題は、翌日担任に尋ねるように言葉をかけたりしていただくと助かります。よろしくお願いいたします。